

## 令和6年度第2回宮代町立図書館協議会議事録

日時：令和6年11月26日（火）16時00分～17時15分

場所：宮代町立図書館 研修室

●出席者 委員：山内薫・村山ふさ江・中村昭子・宮野紀子・大力芳紀・白木正勝・国川恵子・  
長井勝利・和田あゆみ（順不同、敬称略）

事務局：飯山生涯学習室長・川崎主幹、橋本主任

指定管理者：清水図書館長、永堀一般チーフ、名倉児童チーフ

●欠席者 委員：古谷諭史（敬称略）

### ●次 第

1 開会

2 報告事項 令和6年度上半期事業報告（利用状況等）について資料1・資料2

3 その他

4 閉会

### ●会議概要（1省略）

（1）令和6年度利用統計について…清水館長から説明（別添資料参照）

《（1）に関する特記事項》

- ・入館者・登録者貸出者状況について、例年並みに推移している。
- ・資料貸出及び予約状況について、電子書籍が対前年比121%と好調。
- ・資料団体貸出の対前年比が一般書66.1%、児童が72.7%となっている。
- ・行事参加者数について、「紙芝居」「すいよう絵本の会」の対前年比が61%で伸び悩んでいる。
- ・「こども映画会」「ライブラリーシアター」「ナクソスミュージックライブラリー利用コンサート」はそれぞれ103%、178%、137%と好調。
- ・広域利用、広域貸出数ともに、宮代町のシェア約70%、広域計約30%となり、昨年と同時期と同じように推移している。
- ・時間帯の利用者は10時～11時、14時～16時に利用される方が多い。

《（1）に関する主な質疑応答》

委員 入館者・登録者貸出者状況について、現在の登録者数は何人いるのか。

図書館 53,866人である。

委員 資料の団体貸出について、登録団体はどのくらいいるのか。

図書館 現在動きのある団体は、学校を除くと、3～4団体。

委員 1団体の貸出冊数は。

図書館 300冊くらい。直接来館される人もいるし、FAXで要望があった本をそろえることもある。

- 委員 近年利用がない登録団体は抹消しているのか。
- 図書館 抹消していない。
- 委員 団体で AV 資料の貸出はしているのか。
- 図書館 団体には AV 資料の貸し出しはしていない。昨年度 12 月の AV 欄が 2 となっているのはクリスマスのイベントの際に CD を貸出したものと思われる。  
CD の貸し出しは可能。
- 委員 行事参加者数について、子供の行事が伸び悩んでいるとの事だが、なにか対策はしているのか。
- 図書館 対策はできていないが、図書館で行っている行事と、子育てひろば等での行事がぶつかる所もあるのでそれが要因の一つかもしれない。
- 委員 ライブラリーシアターが対前年比 178%と増えている理由は。
- 図書館 演目にもよるが、リピーターの数が増えている。
- 委員 「すいようえほんの会」、「にちようえほんの会」、紙芝居と折り紙の参加者数が昨年よりも減っているのはなぜか。
- 図書館 「すいようえほんの会」、「にちようえほんの会」の対象年齢は 0 歳～3、4 歳で紙芝居は小学生も対象に含まれている。
- 委員 子供の数が減少しているのが要因の一つなのではないか。
- 委員 学校へのイベント広報は必要だと思う。
- 委員 相互貸借について、借受の雑誌が 0 になる理由は何か。
- 図書館 統計上、借受の相互貸借の区分が無く、一般と児童しか数字を拾えない。雑誌は一般書に含まれている。
- 委員 大した数ではないと思うので借受は手で数字が拾えるのではないか。
- 図書館 現状では雑誌の借受はあるので、目視で確認して数字を拾うようにする。

(2) 重点課題（事業概要）令和 6 年度上半期について…清水館長から説明（別添資料参照）

《（2）に関する特記事項》

- ・③利用者ニーズ・地域課題に対応した資料収集について、利用者アンケートで要望があった産経新聞と東京新聞の購読を 8 月から開始した。電子書籍の利用促進の講座を行い、4 名参加した。
- ・④高齢者・障がい者向けサービスの充実について、図書館主催のよみうり回想サロンを実施し、19 名の参加があった。バリアフリー映画会は 33 名の参加があった。
- ・⑤子供の読書活動の推進と小中学校との連携について、「0 歳から楽しむファミリークラシック」を実施し 34 名の参加があり増加傾向。
- ・⑥9 月に図書館 30 周年記念講演会で、田中信秋氏による「万葉集東歌に魅せられて」を実施し 130 名の参加があった。
- ・⑥広報みやしろ 7 月号の特集ページに図書館のボランティアさんと学校支援の記事が掲載された。
- ・⑦施設の適切な維持改善と快適な環境づくりでは、第一駐車場のインターロッキング（平らなタイル部分）のがたつきを修繕した。

《（２）に関する主な質疑応答》

- 委員 ぬいぐるみとおとまり会について、スタッフの負担が大きい。ぬいぐるみがその子にあった絵本を選んで、その様子やおとまりの様子の写真を撮影している。写真の選定に時間と労力がかかっているため、そのエネルギーを選書のエネルギーに回した方が良くはないか。選んでもらった絵本を置いて、写真だけもらって帰る子もいたので、写真をやる必要性があるのか疑問。ぬいぐるみと絵本だけで良いのではないか。
- 図書館 今までやっていたことを突然なくすことは難しく、今年も例年通りのぬいぐるみとおとまり会を開催した。
- 委員 写真の撮影方法や選定方法を工夫してスタッフの負担にならないようなやり方を検討してほしい。
- 図書館 承知した。
- 委員 「こわ〜いお話し会」には大人の参加もあるのか。
- 図書館 整理券を30枚配布していて、子供と大人合わせて60人の参加があった。
- 委員 Pマーク研修とは何か。
- 図書館 プライバシーマークの略。個人情報の取り扱い方について研修を行った。
- 委員 読書会では、どのくらいの年代の人が参加して、何の本を選んでいたのか。
- 図書館 参加した7人中3人はスタッフだった。発表する人も、それを見に来た人も年配の方が多かった。選んでいた本は、『全地球カタログ』『直江兼続』『マジカルグランマ』『たとえば君』『きよしこ』『OSO18を追い！』『原因と結果の法則』であった。
- 委員 ⑥地域に根差し、住民、利用者とともに育む図書館運営の「日本工業大学、東洋大学、東武動物公園等や地域との連携による講演の実施」で東武動物公園講演会があるとのことだが、このイベントについて学校にチラシを配ったりできないのか。獣医の仕事については子供たちは興味があると思う。
- 図書館 定員100名を予定していることや、地域の動物ファンの参加も考えられるので、現在検討中。イベントのPRはしていく。
- 委員 紙芝居講座を行ったとのことだが、子供のお話に関わっているようなボランティアも参加したのか。
- 図書館 「紙芝居と折り紙」や「にちようえほんの会」のボランティアさんあわせて20名くらい参加した。幼稚園や保育園にも声をかけて、保育園の先生も1名参加した。
- 委員 職場体験について、前原中学校が3名、百間小学校のまちたんけんが10名とあるが、例年このくらいの数なのか。
- 図書館 コロナ禍で中断していて、今年度から小中学校等の受け入れを再開した。
- 委員 インターネットを使えない人は図書館にどのような本があるのか分からないので、書庫の見学会を行ったらどうか。また、書架にない本が分かるように紙でリストを作るのはどうか。

図書館 書庫の見学は難しい。目の届く範囲でやらないといけないので、やれても1人か2人。紙のリストも書庫の本すべてを取り上げるのは難しいのでピックアップしていくことになる。

委員 図書館の行事がたくさんあって、スタッフはとても忙しい。本に対する仕事に労力が向けられるように行事を整理しても良いのではないか。自治会へのニーズについても、自治会のイベントの時の読み聞かせはそぐわないし、この行事は考えなくても良いのではないか。

委員 ブックスタートについて、図書館の業務報告の中で挙げられていない。月に一度4か月検診のお子さんを連れてきている方に本をプレゼントしてブックスタートについてお話ししている。報告に載せても良いのではないか。

図書館 ブックスタートの統計は取っている。去年は191名、上期だけで71名に行った。ブックスタートの人数は資料1-(4)行事参加者数に載せていたが、図書館でのイベントではないということで令和元年より削除した。今後は⑤子供の読書活動の推進と小中学校との連携に載せることにする。

委員 予算もあると思うが、図書館にコインロッカーは置けないか。

図書館 予算、スペースの問題や何が入っているかわからないことや鍵の紛失も考えられるので、管理上難しい。

委員 窓口に荷物を預かってもらえれば良いのではないか。

### 3. その他

#### 事務局より連絡事項

次回の図書館協議会は3月上旬を予定しているので、後日日程調整を行う予定。

### 4. 閉会